

【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所 [担当：磯田・小塚]

TEL：0853-22-6772

FAX：0853-24-3342

平成26年度 病害虫発生予察情報 技術情報第3号

平成27年2月25日

島根県病害虫防除所

## QoI剤耐性イネいもち病菌の発生状況について

イネいもち病の防除薬剤であるストロビルリン系殺菌剤（以下、QoI剤）の耐性菌の発生状況について、平成17年以降、県内各地からいもち病の罹病標本を採取し検定を実施しています。県内の発生状況と対策は下記のとおりです。

### 記

#### 1. QoI剤耐性菌の発生状況

##### 1) 平成17年～平成23年

耐性菌の発生を認めていない。

##### 2) 平成24年

穂いもちを73ほ場から採取し、単孢子分離した73菌株（1ほ場1菌株）を検定した。県西部の1地点3ほ場（4.1%）で耐性菌の発生を確認した（表1）。

##### 3) 平成25年

葉いもちまたは穂いもちを112ほ場から採取し、単孢子分離した112菌株（1ほ場1菌株）を検定した。県西部の13ほ場（11.6%）で耐性菌の発生が認められた（表1）。

##### 4) 平成26年

穂いもちを126ほ場から採取した。単孢子分離した126菌株（1ほ場1菌株）を検定した結果、県東部の1ほ場と西部の12ほ場の計13ほ場（10.3%）で耐性菌の発生が認められた（表1）。

表1 QoI剤耐性菌の発生状況

調査年	調査ほ場数	耐性菌を確認したほ場数
平成24年	73	3 (4.1%)
平成25年	112	13 (11.6%)
<b>平成26年</b>	<b>126</b>	<b>13 (10.3%)</b>

#### 2. 防除対策

1) 引き続きQoI剤の育苗箱処理剤は使用しない。

2) QoI剤の本田散布剤は、他系統の育苗箱処理剤との体系防除で使用する。

ただし、既発生地域の使用と未発生地域での多発生時の使用は避ける。

3) 引き続き採種圃場およびその周辺圃場ではQoI剤を使用しない。

4) 耕種的な防除対策（種子更新、塩水選、種子消毒の実施等）を徹底する。